テレビ放送のバリアフリーについて

東京メトロポリタンテレビジョン株式会社
専務取締役　大井　泰弘

本年3月に黎明会評議員に就任いたしました。都庁で病院管理などの仕事をしていた経歴が黎明会とのご縁になったようです。現在はテレビ局に在職しておりますので、黎明会に少しは関わりがあると思われるテレビ局の取組みをご紹介させていただきます。

1 テレビ放送のデジタル化

平成23年7月にテレビ放送の電波は、アナログからデジタルに完全移行しました。これまでより電波障害に強く、アンテナがスカイツリーに多少向いていなくても（かなり見受けられます！）、高精細なハイビジョン映像で臨場感のある高音質の番組を見ることができます。同じチャンネル内でマルチ放送もできます。9chのMXは24時間マルチ放送です。この他にも、データ放送による天気予報、電子番組表や番組情報、視聴者も参加できる双方向サービスなど、皆様日常的に利用されていることでしょう。

一方で、デジタル放送はデータを圧縮して放送し、受信するテレビ側で圧縮された情報を展開して映像と音声を再生するため、実際の放送と数秒の遅れが発生します。大晦日の新年までのカウントダウンや毎正時の時報は廃止となりました。緊急地震速報でも映像を放送すると数秒遅れるため、データ量の少ない文字スーパーとチャイム音の放送で、時間のズレをカバーするよう努めています。

2 高齢者や障害者への配慮

最近テレビを見ていて、家族から「音が大きいよ」と言われたことはありませんか。かく言う私も言われております。

デジタル化によって音のダイナミックレンジが広がり、音質が飛躍的に向上しました。静かな番組に音量を合わせると、音楽番組やバラエティ番組の音量が騒音のようになることがあります。高齢になると高い周波数や言葉の違いが聞き取りにくくなるようです。

テレビ局では、番組やCMの音量について全体の音量を平均値として一致させる基準（ラウドネス値）を採用し、適正な音量で視聴者に優しい放送を行うようにしています。

このような視聴者への配慮は、高齢者だけに限りません。聴覚に障害のある方には、音声や音響を文字や図形で見せる。①字幕放送や、手話通訳者をテレビ画面の一部に映す②手話放送を、また視覚障害の方には映像を音声や音響で伝える③解説放送を行っております。これらはリモコンで簡単に設定できますからお試しください。

それではこうした番組は現在どの位あるのでしょうか。総務省は平成19年、24年、30年に目標指針を発表しています。①は大規模災害等緊急放送についてはできる限り全てに付与を。②は権利処理や2カ国語・副音声を使用している番組等を除く放送番組の10％を。③は実施充実に向けてできる限りの取り組みを。これらの番組制作には手間と費用がかかります。今年は地上波デジタルテレビ局の5年毎の免許更新年であり、再免許に際してはこれらの取組状況の確認が行われます。

この他、CMも商品情報を知る上で大切な情報であることから、「字幕付きCM普及推進協議会」が平成26年に設立され、27年から試行が開始、今後増加します。テレビ画面の片隅に「字幕付」と表示されています。

3 安心信頼のテレビ放送を目指して

テレビは健全な娯楽です。教育や教養にも役立ちます。正確で迅速な報道は重要です。節度ある真実を伝える広告も大切です。感受性の高い幼児や児童に与える影響にも配慮し、激しい光の点滅映像への注意喚起も行っています。様々な方々に安心して見てもらえる番組作りは、テレビ放送のバリアフリーと考えています。今回就任を機に皆様から忌憚のないご意見を伺えれば幸甚です。

黎明会だより
No.142
編集・発行
社会福祉法人
黎明会
〒187-0032 東京都小平市小川町1－485
☎042-346-6611
http://www.reimeikai.or.jp/index.html

経営基盤の強化と更なる利用者サービスの質の向上に向けて

常務理事　小林幸男

平成29年度　事業報告

昨年度に引き続き、当法人が抱えている大きな課題である減価償却費に見合う施設整備積立金の大幅な積立不足の是正や南台病院及びゆとりあの郷の赤字経営要素の改善に取り組みました。また、各施設への法人本部総務局の指導監督を通して、経営基盤と組織力の強化に努めました。

(1)改正社会福祉法に基づき理事、監事及び会計監査人の選任並びに役員報酬基準等の制定を行いました。また、法人本部による「内部監査」を実施し、経営に関する管理体制の強化及びリスク管理の強化等を図りました。

(2)法人本部と熱海ゆとりあの郷との連携による広報の強化や空き室の計画的な改修等により入居率を向上させました。

(3)法人が一丸となって南台病院の経営改善策に取り組み、昨年10月には満床になるなど入院患者数の増加等に努めました。

(4)全国から優秀な人材を確保できるよう、持家と借家の支給区分を設け、借家の手当支給額を引き上げ、持家については激変緩和措置を講じた上で手当支給額を引き下げました。

(5)平成30年度に実施される福祉開発振興援助事業については、追加募集分を含め応募のあった10件全ての助成対象者に交付決定を行いました。

(6)介護職員初任者研修を2回開催し38名が受講し36名が修了しました。また、「健康増進」をキーワードとして地域住民向けの市民公開講座を2回開催しました。

(7)施設ごとに感染症予防に対する行動計画を策定し、感染対策チェックリストを作成し実施しました。また、外部の有識者で構成する「事業適正化委員会」を開催し、利用者からの苦情等への本会の対応など審議いただき適切に行われているとの評価を受けました。さらに、各施設が提供するサービスの質の向上等のため、東京都福祉サービス第三者評価を受審しました。

そのほか、平成29年度の法人事業の運営には延べ3，689名のボランティアの方々にご支援をいただきました。また、東小川橋地区防災対策連合会や近隣自治会のご協力に心から感謝申し上げます。

平成30年度　事業計画

平成30年度においても、各事業間の相互連携の円滑化と重点事業の経営強化、財務の健全性の向上等に努めてまいります。

また、当法人が抱えている大きな課題である減価償却に見合う施設整備積立金の確保や南台病院の経営改善など、赤字経営要素の是正及び収入増加策の確保に取り組むほか、平成29年度から開始した法人本部における施設内部監査等の継続実施を通して、経営基盤と組織力の強化を図ります。

1 ガバナンスの強化等

平成29年3月に制定した内部管理体制の基本方針に基づき、管理体制の強化、リスク管理体制の整備、コンプライアンス意識の向上等を推進し、より強固な法人の基盤づくりに取り組みます。また、平成30年度以降も引き続き財政の健全化に向け、施設整備積立金などの資産の確保に取り組みます。

2 経営基盤の強化

(1)法人本部職員による各施設の内部監査を実施し、より適切な施設運営の推進を図ります。

(2)熱海ゆとりあの郷の85歳以上の入居契約者の入居一時金の一律化と介護等の一時金の金額変更等により80歳未満の入居者確保に重点を置く等、さらなる入居率の向上をめざし、新規の広報媒体の利用など営業の強化に取り組みます。

(3)南台病院については、「南台病院の今後のあり方に関する懇談会報告書」(提言)に基づき、今年度、経営改善状況の判断を行うこととしており、病院としての事業形態が継続できるよう経営改善に取り組みます。

(4)利用者処遇の質の向上と職員の質の向上を図るため社会福祉士等国家資格保有者に対する処遇の改善を実施するとともに、初任給調整手当を創設し優秀な人材の確保を図ります。

3 福祉開発振興援助事業の実施

社会福祉に関する先駆的・開拓的な研究・企画・調査・実践活動等を行う団体又は個人に対して資金の援助を行います。

4 市民公開講座等の開催

介護職員初任者研修及び地域住民向けの介護等に関する公開講座をそれぞれ年2回開催します。

5 利用者サービスの質の向上及び安全・安心の確保

福祉サービスの質の向上を図るため第三者評価を受審します。また、各施設に設置しているＡＥＤについて台数の増や職員への使用訓練を行います。

当法人に関わっていただいている多くの皆様のご支援を引き続きいただきながら、地域に根差した事業を展開し、信頼される法人となるよう、役職員一同心を合せて取り組んでまいります。

法人単位 貸借対照表

平成30年3月31日現在

第３号第１様式

法人名：社会福祉法人　黎明会　　（単位：円）

勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
資産の部				負債の部			
流動資産	1,614,983,674	1,548,653,498	66,330,176	流動負債	961,804,505	991,971,012	△ 30,166,507
現金預金	974,411,024	930,569,162	43,841,862	事業未払金	189,084,037	204,376,141	△ 15,292,104
有価証券	0	0	0	その他の未払金	396,776	13,403,493	△ 13,006,717
事業未収金	586,753,815	554,115,407	32,638,408	１年以内返済予定設備資金借入金	82,976,000	83,556,000	△ 580,000
未収金	27,317,111	21,542,417	5,774,694	１年以内返済予定リース債務	38,533,089	41,356,657	△ 2,823,568
未収補助金	4,223,643	7,137,844	△ 2,914,201	１年以内支払予定長期未払金	7,084,800	7,360,687	△ 275,887
未収収益	0	8,942,280	△ 8,942,280	未払費用	100,006,969	114,303,045	△ 14,296,076
貯蔵品	3,105,038	4,397,799	△ 1,292,761	預り金	389,655,944	374,830,614	14,825,330
医薬品	3,134,941	3,376,146	△ 241,205	職員預り金	19,124,687	20,034,495	△ 909,808
診療・療養費等材料	0	0	0	前受金	946,480	351,440	595,040
商品・製品	0	0	0	前受収益	450,000	525,000	△ 75,000
立替金	18,129,440	19,668,188	△ 1,538,748	仮受金	0	0	0
前払金	260,500	196,500	64,000	賞与引当金	133,530,723	131,858,440	1,672,283
前払費用	6,320,206	5,356,993	963,213	その他の流動負債	15,000	15,000	0
仮払金	910,500	1,105,000	△ 194,500				
その他の流動資産	0	300	△ 300				
徴収不能引当金	△ 9,582,544	△ 7,754,538	△ 1,828,006				
固定資産	7,963,003,897	7,907,670,793	55,333,104	固定負債	2,927,659,772	3,035,088,188	△ 107,428,416
基本財産	3,130,546,833	3,311,916,417	△ 181,369,584	設備資金借入金	618,507,000	701,483,000	△ 82,976,000
土地	119,258,354	119,258,354	0	リース債務	181,077,685	314,822,597	△ 133,744,912
建物	3,011,288,479	3,192,658,063	△ 181,369,584	退職給付引当金	464,029,768	442,334,200	21,695,568
				長期未払金	15,144,000	22,228,800	△ 7,084,800
その他の固定資産	4,832,457,064	4,595,754,376	236,702,688	長期預り金	1,259,024,799	1,034,384,231	224,640,568
土地	649,055,613	649,055,613	0	その他の固定負債	0	0	0
建物	1,700,654,131	1,717,281,511	△ 16,627,380	見積扶養引当金	389,876,520	519,835,360	△ 129,958,840
構築物	34,893,032	32,527,399	2,365,633				
機械及び装置	2	2	0	負債の部合計	3,889,464,277	4,027,059,200	△ 137,594,923
車輌運搬具	7,122,352	10,223,671	△ 3,101,319	純資産の部			
器具及び備品	128,351,203	108,539,199	19,812,004	基本金	665,952,693	665,952,693	0
建設仮勘定	0	0	0	国庫補助金等特別積立金	1,440,763,710	1,499,158,097	△ 58,394,387
有形リース資産	180,973,867	315,889,143	△ 134,915,276	その他の積立金	1,629,613,693	1,265,327,635	364,286,058
権利	2,212,103	2,515,843	△ 303,740	移行時特別積立金	0	0	0
ソフトウェア	4,407,839	2,695,362	1,712,477	人件費積立金	45,478,500	45,478,500	0
無形リース資産	38,636,907	53,767,340	△ 15,130,433	施設整備等積立金(措置)	239,419,000	162,313,000	77,106,000
退職給付引当資産	447,130,513	430,488,496	16,642,017	福祉開発振興援助事業積立金	295,110,112	301,969,054	△ 6,858,942
措置施設繰越積立資産	284,897,500	207,791,500	77,106,000	都施設整備費積立金	41,710,900	41,710,900	0
福祉開発振興援助事業積立資産	295,110,112	301,969,054	△ 6,858,942	施設整備等積立金	971,507,767	677,468,767	294,039,000
設備等整備積立資産	0	0	0	運営事業積立金	4,795,081	4,795,081	0
都施設整備費積立資産	41,710,900	41,710,900	0	別途積立金	31,592,333	31,592,333	0
施設整備等積立資産	971,507,767	677,468,767	294,039,000	次期繰越活動増減差額	1,952,193,198	1,998,826,666	△ 46,633,468
運営事業積立資産	4,795,081	4,795,081	0	（うち当期活動増減差額）	317,652,590	265,473,270	52,179,320
別途積立資産	31,592,333	31,592,333	0				
差入保証金	3,809,650	3,669,250	140,400				
長期前払費用	5,286,159	3,463,912	1,822,247				
その他の固定資産	310,000	310,000	0				
				純資産の部合計	5,688,523,294	5,429,265,091	259,258,203
資産の部合計	9,577,987,571	9,456,324,291	121,663,280	負債及び純資産の部合計	9,577,987,571	9,456,324,291	121,663,280

各事業所の現状と今後の課題

法人本部総務局
在宅サービス総合センター長
小川　容子

黎明会の在宅サービス総合センターは開設から4年目となりました。

団塊の世代の方々が75歳以上となる2025年をめざし、高齢者が住み慣れた地域で生活できるように、医療、介護、介護予防、住まい、生活支援が一体的に提供できる仕組みである「地域包括ケアシステム」の構築が必要とされています。

センター全体の現状ですが、地域包括支援センターは小平西圏域の高齢者相談支援センターの中核機関として、地域づくりのため生活支援総合事業において生活支援コーディネーターを2名配置し、多種多様な地域住民に向けての会議や交流会を積極的に行っています。

居宅介護支援事業所では今年度より主任ケアマネージャー2名を配置し、医療依存度の高い利用者でも住み慣れた地域で最後まで暮らしていけるように、それぞれの利用者のニーズに沿ったプランの作成に力を入れています。

訪問看護・訪問介護におきましては在宅看取り・難病患者に特化する事業所として、利用者の情報共有（状態や介護上の注意点等）、介護技術面等での職場内研修を行いスキルを高めています。

地域生活支援センター澄水では障がい者の相談業務を行い、地域で安心して生活できる基盤づくりを行っており、最近では児童の相談が増えているのが特徴です。

課題としては、「たまに入院ほぼ在宅。」を目標に、退院後は住み慣れた我が家でスムーズに介護が受けられるような体制づくりの支援、切れ目ない医療や看護・リハビリの継続での健康管理、訪問介護による介護の確立、老々介護や認知症、虐待等困難事例に対しての相談窓口となり、安心して地域で暮らせる援助を行うことが重要です。

そのためには当法人の事業所や地域の介護保険サービス事業、近隣の医療機関、行政との連携や情報共有を積極的に行い、速やかにサービス提供に繋げることであると思っております。

地域の皆様に期待され、貢献できるように研修や学習会、会議等を通して職員が相互に研鑽を積み努力してまいりたいと思っております。

コミュニティタクシー（ぶるべー号）が黎明会敷地を走ります

小平南西部地域コミュニティタクシーを考える会 資料より

コミュニティタクシーの目的･コンセプト

地域ごとのニーズに基づく<u>コンパクトな地域内の生活交通</u>

- 最寄り駅へのアクセスや買物などを目的とした施設へのアクセスの確保
- 高齢者、子育て中の生活の足の確保
- 地域の活性化、地域経済の活性化

【コミュニティタクシーとは】

最寄り駅への行き来（アクセス）や買物、通院など、皆さんの生活の足を確保することを目指しています。ワンボックスカー（10人乗り）を使用し、停留所を設けて時刻表により運行する乗り合いの交通サービスです。

「いつから?」→ **今年8月頃から。**

「どこに行けるの?」→　**鷹の台駅**

「運賃はいくら?」→ **150円**

「一日何便走るの?」→ **19便**

「何分間隔で来るの?」→ **30分に1便**

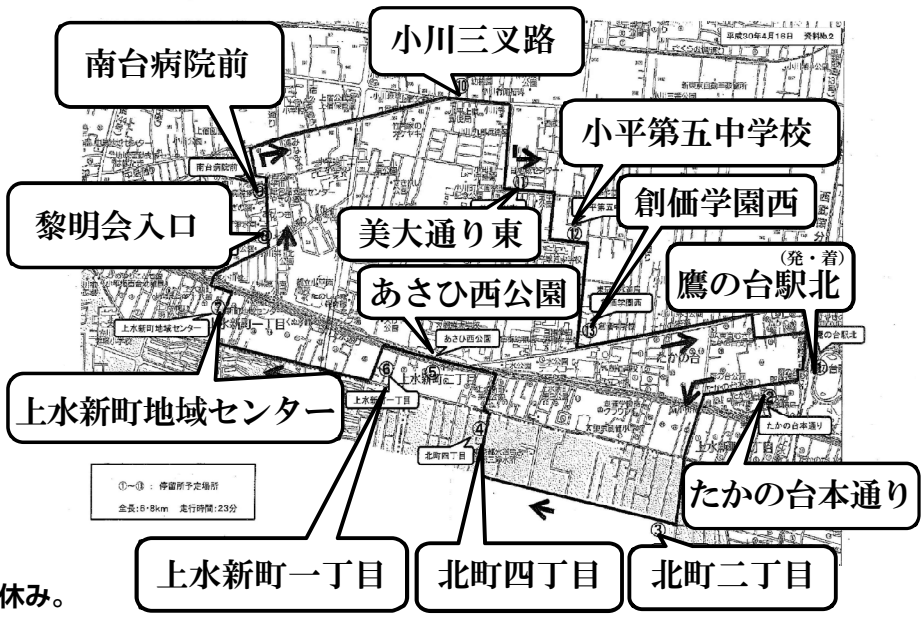
「始発は?」→ **鷹の台駅9時10分**
黎明会9時25分頃
鷹の台駅着は9時40分

「終便は?」→ **18時10分鷹の台駅発**
黎明会18時25分頃着
そのまま車庫行き。

「毎日走るの?」→ **平日のみ。土日祭は休み。**

「停留所はどこ?」→ **黎明寮の横と南台病院の駐車場の2箇所**

「誰でも乗れるの?」→ **誰でも乗れますが、**
車椅子乗車に対応できる車両ではありません。



ルート図

ここで紹介する運行は、実証実験運行と言って、半年間運行させて、どれ位乗客があるか、運行は安全か、運行時間に問題はないか等を調査します。本格実施は別ルート（上水本町界隈）での実証実験終了後に決まります。

実証実験中に多くの方に乗って頂くことが、この地区での本格運行決定の鍵を握る極めて重要なことなのです。鷹の台方面に用事がある人はもちろん、用事がなくても、コミュニティタクシーの乗り心地を確かめる、車窓風景を眺める、運転手との会話を楽しむなど、乗車の動機はたくさんあります。みんなで力を合わせて、この地区の足を確保し、お出かけ好きの住む街にしていきませんか。（今野）

社会福祉法人 黎明会

敷地内地図

時刻表

小平市コミュニティタクシー鷹の台駅西側ルート（実証実験運行）時刻表

運行日：月曜日～金曜日（土曜日・日曜日・休日・12月29日から1月3日までの年末年始は、運休）

停留所名 ＼ 時刻	8時	9時～17時	18時
鷹の台駅北（発）		10　40	10
たかの台本通り		11　41	11
北町二丁目		13　43	13
北町四丁目		15　45	15
あさひ西公園		16　46	16
上水新町一丁目		17　47	17
上水新町地域センター		20　50	20
黎明会入口		21　51	21
南台病院前（着）		22　52	22
南台病院前（発）		26　56	
小川三叉路	59	29　59	
小平第五中学校		3　33	3
創価学園西		4　34	4
鷹の台駅北（着）		9　39	9

黎明会に採用されて

救護施設あかつき　田中　聡

まだまだ分からない事ばかりではありますが、黎明会に入職しあかつきに配属されてから一月あまりが経過しました。率直な今の気持ちでは、利用者のことも先輩職員のことも業務のこともこれからもっともっと知っていかなければならないという思いが強いです。救護福祉に関することが未熟な私がこの業界を志望したのも最近のことで、就職に伴い独り暮らしも始めたため混乱することも多く毎日がとてつもなく忙しく感じられます。

私が精神障がいの方と関わりたいと考えるようになったきっかけは兄です。元々兄は神経質なきらいのある性格だったのですが、仕事を辞めてからよりその傾向が高まり、その内に幻聴を訴えるようになりました。そして昨年とうとう包丁で自らの腹部を刺してしまいました。後になって話を訊いてみると、頭の中で「刺せ」と声が聞こえたとのことで、私が福祉の仕事を志したのもこの一連のことのためです。

研修を受ける中で『職員は利用者の友達にはなれないし、疾患を治せるわけでもない』という言葉を頂いたことが一番心に残っています。あかつきの利用者の方は基本的に私よりもずっと年長であり、人生経験も苦労の数も私よりもずっと上です。対して未熟者である私はそれを弁えた上で仕事をしていかなくてはならないのだと感じています。利用者それぞれの事情を知り、職員としてそれぞれにすべき仕事を覚え、それぞれが接し易いような距離感や言葉遣いを考える。とは言え現状は出来ることよりも出来ないことの方が多く、先輩方に叱って頂きながら、そして利用者の方に教えて頂きながら一つ一つ物事を学んでおります。

兄が精神疾患であると診断されたのが昨年のことで、そのまま流れるような勢いでこの仕事に就きましたが、飛び込んだ以上は激流に身を呑まれることもまた覚悟はしています。今はまだ流れるだけであってもいつの日か自分の力で泳げる人間になってみせます。今後も沢山ご迷惑をお掛けすることがあるかと思いますが、変わらぬご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

お知らせ

◆平成30年度 第1回理事会

平成30年6月6日10時30分から当法人黎明ホールにて第1回理事会を開催しました。

会は理事長の挨拶で始まり、社会福祉法人黎明会定款の一部改正（案）等について審議し全会一致で承認されました。（平田）

◆平成30年度 定時評議員会

平成30年6月25日14時から当法人黎明ホールにて定時評議員会を開催しました。

会は理事長の挨拶で始まり、社会福祉法人黎明会定款の一部改正（案）等について審議し全会一致で承認されました。（平田）

◆施設移転のお知らせ

澄水園「グループホームやまびこ」が4月2日に移転しました。

新住所
小平市小川町1丁目495－1

◆人事異動（施設長級以上）

【昇任】

法人本部　（4月1日付）
総務局次長兼総務局長職務代理
寺田　節

法人本部総務局　（4月1日付）
在宅サービス総合センター
センター長　小川　容子

南台病院　（4月1日付）
看護部長
片岡 智恵子

【新任】

法人本部　（4月1日付）
参事
三浦 りつ子

◆資格取得者報告

《社会福祉士》
中野　加奈
小林　雄也
藤原　裕司
岡田　浩

《精神保健福祉士》
岩田　駿
古城　靖彦

《介護福祉士》
秋山　実
伊藤　瞳
植松　尚子

《看護師》
高瀬　冷子

《簿記3級》
村山　鮎子

以上、11名が試験に合格しました。
おめでとうございます。

◆平成30年度新規採用者

【職種】

理学療法士	1名
介護職員	5名
支援員	1名
事務員	1名
合計	8名

平成30年度福祉開発振興援助事業追加募集及び平成31年度福祉開発振興援助事業募集について

社会福祉法人黎明会では、社会福祉に関する先駆的・開拓的な研究・企画・調査・実践活動等を行う団体又は個人に対して援助を行っています。（援助額上限50万円）

これまでの福祉開発振興援助事業では、農業と障がい者を結び付けた新たな就労形態に向けた事業や、地域住民から提供されたハーブを美大生の協力を得て障がい者が製品化する事業などに援助してきました。大変有意義に活用いただき、各団体様より喜びの声を多数いただいております。

今般、平成30年度福祉開発振興援助事業追加募集と平成31年度福祉開発振興援助事業募集の公募を平成30年8月1日より行います。

福祉開発振興援助事業の公募の詳細につきましては、当法人ホームページにてご案内する予定です。皆様のご応募を心よりお待ちしております。（松本）

美大生の協力を得、製品化したポプリ

施設リポート

◆のぞみ作業所 障がい者運動会

去る、5月19日（土）、小平市萩山グランドにて第44回障がい者運動会が開催されました。

雨の予報も参加者の熱意のおかげか最高気温26度まで上がり初夏の陽気となりました。

当施設の利用者はどこの事業所より多く46名が参加。

玉入れ、長距離走、パン食い競争、様々な種目に参加し、事故や怪我、トラブルもなく全ての競技を終え、閉会式では全参加者を代表し、当施設の利用者が閉会の挨拶をしました。

「お疲れ様でしたー」の声が行き交い、閉会後の利用者の表情が運動会の成功を物語っていました。（坂巻）

◆黎明寮　一泊旅行

去る、5月8日～9日で、一泊旅行に行きました。

今年度初の旅行先は東京ディズニーシーです。旅行前から、どのアトラクションに行こうか、何に乗ろうかと、利用者様だけでは無く、職員もウキウキワクワクが止まりませんでしたが、数日前から天気予報は雨マーク（涙）。

しかし、旅行当日はどんよりとした曇り空でしたが、雨は夕方まで降ることも無く一安心しました。

また、入場者が少なかったため、待ち時間が殆ど無く、乗り物に乗る事ができ、利用者の方々は、とても楽しまれていました。

2日目の東京タワーでは、沢山のお土産売り場を見学し、思い思いにお土産を購入、ＮＨＫ放送博物館では、実際にアナウンサーの気持ちで実演したり、歴代の朝のドラマを懐かしむ事ができ、楽しい時間を過ごすことが出来ました。（植野）

◆在宅サービス総合センター 地域包括支援センターけやきの郷 第3回地域支え合い交流会を終えて

前回の黎明会だよりに引き続き、今回も当センターの生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の取り組みを紹介させて頂きます。今年の2月から3回の予定で始まった地域支え合い交流会は、4月を持ちまして無事に終了しました。毎回参加者は50名を超え、地域を良くしていきたいとの思いに溢れた活気ある交流会となりました。交流会では、最後まで住み慣れた地域で暮らすにはどうしたらよいかを話し合いました。支援や介護が必要になると友人や隣人との関係は希薄になり、支援を受ける一方向の人間関係に変化してしまいます。専門職によるサービスはあっても、これまでの地域とのつながりは疎遠になっていきます。事例やグループワークを通し、お互い様の助け合いの輪を広げていくことで、支援や介護が必要になっても地域社会の中から切り離されず、なじみの関係が継続できるということを学びました。

3回の地域支え合い交流会を終え、22名もの方々に協議会のメンバーに立候補して頂きました。今後は、地域の支え合いを推進するチームである協議会において、よりよい地域づくりに向けての話し合いを行っていきます。笑顔でいきいきと暮らすことができる地域を目指し、協議会の皆様と一緒に頑張って参ります。（三島）

第3回地域支え合い交流会の様子

ありがとうございました

寄贈者ご芳名
平成30年2月・3月・4月

☆物品
青柳まゆみ　様

行事予定

7・8・9月　（　）内は日付

◆黎明寮
7月　偲ぶ会（3）
　　虹の音楽隊演奏会（7）
　　一泊旅行《山梨》（10・11）
　　たっぷほっぷの会（18）
8月　夏の風物の催し

◆あかつき
7月　喫茶オアシス（23）
　　関東地区救護施設研究協議会（5・6）
　　偲ぶ会（17）
8月　喫茶オアシス（27）

◆澄水園
7月　保護者会（28）
8月　保護者会（25）
9月　保護者会（22）

◆やすらぎの園
7月　納涼祭（14）
　　慰霊祭（25）
9月　敬老祝賀会（9）

◆のぞみ作業所
7月　のぞみ作業所作品展（19～24）
8月　灯り祭（4）
9月　のぞみ祭り（15）

◆けやきの郷
8月　夏祭り（各フロア毎）
9月　敬老会（16）

◆南台病院
7月　お楽しみ会（4・11）
9月　お楽しみ会（7・16）

◆熱海ゆとりあの郷
7月　天狗まつり（3）
　　七夕まつり（7）
　　お神輿まつり（14・15）
　　ゆとりあ名画劇場（25）
8月　ビアパーティー（5）
9月　日帰り旅行
　　敬老祭（17）
　　ゆとりあ名画劇場（26）

◆在宅サービス総合センター
7月　けやきかふぇ（26）
8月　けやきかふぇ（23）
9月　けやきかふぇ（27）

黎明会の運営理念
―五つの目標―

一　利用者の立場で考え、心のこもったサービスを提供します。
二　保健・医療・福祉の総合機能を活かし、質の高いサービスを提供します。
三　地域と協働し、広く社会に貢献します。
四　常に自らを磨き、活力ある職場づくりに努めます。
五　福祉事業のパイオニアとして、時代が求めるものを目指します。

南台病院　診療科目一覧表

☎042(341)7111
【受付時間】午前8時半～11時半
午後1時～4時

診療日	診療時間	内科	消化器内科	循環器内科	神経内科	精神科	脳卒中科	リハビリ科	皮膚科	歯科
月	午前	○	○		○			○		
	午後	○		○					○	
火	午前	○		○				○		○
	午後	○	○							○
水	午前	○	○		○	○	○	○		○
	午後	○	○	○			○			○
木	午前	○	○	○		○		○		
	午後	○			○					
金	午前	○		○				○		○
	午後	○	○						○	○
土	午前	○					○	○		
	午後	○		○			○			

◆黎明会が経営している施設・病院◆

〒187-0032　東京都小平市小川町1-485
◇黎明会法人本部総務局　☎042(346)6611
◇在宅サービス総合センター
　小平市地域包括支援センター けやきの郷　☎042(349)2321
　指定居宅介護支援事業所　☎042(345)5343
　みなみだい訪問看護ステーション　☎042(341)8880
　訪問介護ステーションみなみだい　☎042(346)1171
　訪問給食ステーションみなみだい　☎042(346)1172
　在宅・福祉用具相談取次所　☎042(346)1171
　地域生活支援センター澄水（障害児等相談事業）　☎042(346)7411
◇障害者支援施設　澄水園　☎042(346)7411
◇救護施設　黎明寮　☎042(341)0336
◇救護施設　あかつき　☎042(341)4711
◇特別養護老人ホームやすらぎの園　☎042(345)0617
◇通所デイサービス　やすらぎ　☎042(345)0617
◇診療施設　南台病院　☎042(341)7111
◇介護老人保健施設　けやきの郷　☎042(345)5321
◇けやきの郷　通所デイケアサービス　☎042(349)0770

〒187-0001　東京都小平市大沼町2-12-5
◇指定就労継続支援B型事業所
　のぞみ作業所　☎042(342)5711

〒187-0025　東京都小平市津田町2-5-5
◇指定共同生活援助
　グループホームどりーむ・のぞみ　☎042(347)6160

〒187-0032　東京都小平市小川町1-497-8
◇指定共同生活援助
　グループホーム澄水（こだま）　☎042(345)8383

〒187-0032　東京都小平市小川町1-495-1
◇指定共同生活援助
　グループホーム澄水（やまびこ）　☎042(341)5656

〒413-8566　静岡県熱海市西熱海町1-24-1
◇介護付有料老人ホーム　熱海ゆとりあの郷　☎0557(81)2322
◇熱海ゆとりあの郷診療所　☎0557(81)5215